

2012年度 関西大学大学院

# 院生合同学術研究大会

2012年11月29日（木）～12月1日（土）

於 尚文館（大学院棟）・以文館

関西大学大学院九研究科院生協議会

法学研究科院生協議会

文学研究科院生協議会

経済学研究科院生協議会

商学研究科院生協議会

社会学研究科院生協議会

外国語教育学研究科院生協議会

心理学研究科院生協議会

ガバナンス研究科院生協議会

東アジア文化研究科院生協議会

## 開催に際して

関西大学大学院九研究科院生協議会  
会長 佐藤 秀行

本日は、お忙しい中、関西大学大学院院生合同学術研究大会にご参加いただき、誠にありがとうございます。本年度も、毎年恒例の研究大会を無事に開催できることになり大変喜ばしく思います。昨年度に引き続き、九研究科合同での開催となりましたが、例年同様、本年度も充実した研究発表や議論が行われる大会となることと期待しております。

本大会は、各研究科の院生が日頃の研究成果を発表しあう場であるとともに、所属する研究科だけではなく、他研究科の院生の研究発表をも聴講することのできる貴重な機会です。さらに本年度は法学、外国語教育学、心理学、経済学の四研究科が講演会を開催する予定となっております。

発表者だけではなく、参加者全員がこの大会を通して多くの刺激を得ていただきたいと思っております。今回の経験が皆様の今後の研究を進展させていく上で有意義なものとなることを心より願い、大会の挨拶とさせていただきます。

最後に、本大会の開催にあたり、ご協力を頂いた皆様方に厚く御礼申し上げます。

## 2012年度 院生合同学術研究大会 発表者リスト

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目	
法学	11月29日	401	9:00~10:00	西森友紀	無制限納税義務者となる基準の相違について	
			10:00~11:00	服部 愛	第二次納税義務者の権利救済 ～主たる納税義務を争えるか～	
			11:00~12:00	岡野文昭	法人税法における収益計上時期 —不法行為等があった場合の損害賠償請求権の収益計上時期について—	
			13:00~14:00	高橋温子	所得税法における裁量信託に対する課税	
			14:00~15:00	真田拓幸	法人税法におけるグループ法人間の無償取引について —損益取引と資本等取引の区分について—	
			15:00~16:00	吉田多恵子	所得税法における納税義務者 ～住所判定を中心として～	
			16:00~17:00	大山久光	法人税法における定期借地権の償却の是非について	
		402	9:00~10:00	内田龍之介	現代日本の農業政策	
			10:00~11:00	高岡俊輔	アガンベンにおける言語活動と法の関連性について	
			11:00~12:00	三浦雄一	立憲平和主義の成立と展開	
			13:00~14:00	杉本竜浩	ネグリ=ハートにおける〈共〉概念について	
			14:00~15:00	来山佳奈	Geerdsの同意論について	
			403	13:00~14:00	廣瀬有哉	ハンナ・ピトキンの政治理論 —概念的困惑から政治的言説へ—
				14:00~15:00	閻 云	民法194条に関する覚書 —判例研究を通じて—
	11月30日	401	10:00~11:00	加野裕幸	シークレットコンパラブルについて	
			11:00~12:00	西村将人	相続税における租税回避	
			13:00~14:00	吉村 優	外国税額控除余裕枠事件について	
		402	9:00~10:00	山下裕樹	不作為による殺人と保護責任者遺棄について	
			10:00~11:00	橋本 伸	イギリス原状回復法における弁済者の優先的保護 —Chase Manhattan Bank事件を契機として—	
			11:00~12:00	森川智晶	いわゆる特別知識について	
			13:00~14:00	川尻由希	periculum locatorisについて	
		403	11:00~12:00	木村光豪	人権文化に関する一考察 —カンボジアを事例に—	
	12月1日	401	11:00~12:00	前坂夏輝	電子商取引における消費課税について	
			13:00~14:00	林 祥良	みなし譲渡	
			14:00~15:00	中西賢一	固定資産税におけるより適正な評価	
			15:00~16:00	藤原秀一	法人事業税における外形標準課税について	
			16:00~17:00	藤田幸弘	税法の現状の問題	
402		9:00~10:00	宝官孝明	カナダにおける多文化的伝統とマルチナショナル・デモクラシー		

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目
文学	11月29日	503	13:00~13:30	木下廣昭	徳島市沖の「お亀島」伝承について
			13:30~14:00	甲田貴之	仏教者による「葬式仏教」論
			14:00~14:30	杭 宇	「ひと」とは何か
			14:40~15:10	宮前久実子	アマルティア・センが指摘する経済学・倫理学の問題点
			15:10~15:40	雪本泰司	うそつきのパラドクス
		504	11:30~12:00	凌 昊	張愛玲の小説における女性像
			13:00~13:30	山脇大輝	中世後期祇園社執行の基礎的考察
			13:30~14:00	岡本優紀	則天武后・玄宗期における奚・契丹の動向に関する一考察 —研究史の回顧と展望—
		505	13:30~14:00	田村悠佑	城山三郎『辛酸』論
			14:05~14:35	坂本美樹	「暁月」と歌語「ありあけの月」について—表現の比較
	14:55~15:25		顧 キエン	「魔法のチョコレート」論—エデン・夢・創造	
	11月30日	503	11:30~12:00	南木喜代恵	人間の善への素質と悪への性癖 ——カント『宗教論』第一篇の解釈——
			13:00~13:30	辻尾さゆり	江戸のモノ供養
			13:30~14:00	松尾 悠	リベラルな優生学で何が操作されるのか——身体、他者、所有物
			14:00~14:30	叶本理沙	ヴォルテール『寛容論』について
			14:40~15:10	小林新太郎	バークリの観念論における観念の言語性 —感覚と想像との関係から—
		504	11:00~11:30	万場るり子	『聊齋志異』『嬰寧』考
			11:30~12:00	呉 成純	明清時代における同性愛小説流行の背景
			13:00~13:30	関 スラ	1930年代日本映画における新しい女性(良妻賢母及びモダン・ガール)に対するカメラのまなざし比較研究 —『愛染かつら』と『華浪非歌—なにわエレジー』のフレーミングを中心に—
			14:00~14:30	Jay Alabaster	クジラに賭けた町
			15:10~15:40	金澤圭祐	ブリュッゲルの月暦画連作とその研究史をめぐって
	15:40~16:10		林 篤宏	T・S・エリオットの作詩論における受容者の役割	
	12月1日	504	10:40~11:10	前原あやの	張衡の星座の知識について
			11:10~11:40	渡邊賢一	『春秋繁露』にみる五行説について
			11:40~12:10	神戸宏明	茶館と数来宝

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目	
経済学	11月29日	507	10:00~10:30	KUNNAS Antti	フィンランドと日本の戦後経済について	
			15:00~15:30	李 燕妮	中国の華南地域における日系自動車企業 —現状・将来—	
			15:30~16:00	仇 辰君	日本企業の対中投資	
			16:00~16:30	曲 春瑤	アジア経済発展論—離陸から持続的成長へ	
			16:30~17:00	徐 琳	中国銀行機能	
	11月30日	507	10:00~10:30	九之池榮一	わが国の相続税の現状と課題	
			10:30~11:00	向川達哉	法人税の一考察	
			11:00~11:30	越川大輔	少子化について	
			11:30~12:00	福山枝里子	消費税法の諸問題	
			12:00~12:30	高谷真城	竹富町の観光経済分析	
			12:30~13:00	万 嘉偉	中国大都市の不動産の現状と政策	
			13:00~13:30	李 相楠	中国の農業問題について	
			13:30~14:00	康 猛	中国地域格差	
			14:00~14:30	澤 惣一郎	相続税における諸問題	
			14:30~15:00	船橋 充	課税単位と公平性に関する一考察	
	15:00~15:30	増井 諒	中小企業税制に関する一考察			
	商学	11月29日	408	11:00~11:30	杉本美千代	大介護時代における仕事と介護の両立支援の考察
				11:30~12:00	邢 磊	日本郵便民営化の啓示
				13:00~13:30	胡 小青	顧客価値と収益性を高めるための革新的ビジネスモデル —アパレル産業と食品産業についての事例研究—
13:30~14:00				張 洋琴	中国型ワーキングプア「蟻族」の現状と対策	
14:00~14:30				楊 孟セン	航空業界におけるブランド・アライアンス	
14:40~15:10				池浦名美	食品NBの今後	
15:10~15:40				崔 松哲	欧州中央銀行の政策評価(リーマンショックからギリシャ危機まで)	
11月30日		408	11:00~11:30	河瀬宏則	わが国の地域別セグメント情報研究について	
			11:30~12:00	周 傑	中国中央企業における経済付加価値導入についての一考察	
			13:00~13:30	王 亜君	中国経済とH株市場	
			13:30~14:00	曾 イ	日本航空の経営再建に関する研究	
			14:00~14:30	王 卓鈴	能力主義的人事管理システムと賃金システム	
14:40~15:10		楊 耘	日本における品質管理の現状と評判の管理			
12月1日		408	11:00~11:30	松本尚哲	包括利益の役割	
			11:30~12:00	朱 瑩華	ホスピタリティに満ちた現場の構築	
			13:00~13:30	李 苗	中国の研究開発費に関する会計基準の進展とその影響	
			13:30~14:00	丁 玉亭	中国における資生堂のブランド・コンタクト・ポイント	
			14:00~14:30	趙 楊芳	混み具合状況における顧客購買行動についての一考察	

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目
社会学	11月29日	506	13:00~13:30	陳 惠貞	日本企業の不祥事に関する研究 —企業統治の視点から—
			13:30~14:00	陳 静杰	情報システムの活用におけるコンビニ業界の現状と課題
			14:00~14:30	彭 莉喬	SNSの活用による消費者行動の変化 —twitter,mixi,Facebookについての検討—
			14:40~15:10	熊 虹燕	中日労働者の勤勉性—現地労働者の勤勉性を阻害する要因—
			15:10~15:40	井口貴紀	現代日本におけるゲームの利用と満足
	11月30日	506	11:30~12:00	福永健一	非人格的な声についての考察—「機械の声」を例に
外国語教育学	12月1日	508	12:55~13:25	朱 叶	「カラ」で終わる言い尽くし文の機能 —日中対訳漫画を中心として—
			13:30~14:00	奥西嘉一	受動態に関する考察
			14:05~14:35	三宅陽美	新聞調査から見える外来語「クール」の使用
			14:40~15:10	石田香織	英語発音の明瞭性に影響を与える要因について —合成音声を使用したProsody, Segmentエラーの影響度比較—
			15:15~15:45	郁 菡穎	『菊と刀』の中国語訳をめぐって
			15:50~16:20	山口朋久	～(英語)授業を今一度洗濯いたしたく候～ 滋賀県のある公立中学校での授業意識改革、そして最後の英語授業をどう締めくくるか
心理学	12月1日	507	13:00~13:30	射場元気	自己評価における二次元の非対称性の検討
			13:30~14:00	紺田広明	自殺予防のための予備的研究
			14:00~14:30	中西 誠	運転中に怒りが喚起される状況と自己愛傾向の関連
			14:30~15:00	山田嘉徳	大学ゼミにおける協同的な学びのプロセス
ガバナンス	11月29日	404	10:00~11:00	中谷圭佑	Twitterの信頼性
			11:00~12:00	藤澤和久	川柳で見る東日本大震災
			13:00~13:30	舟崎龍一	国際間の政策波及
			13:30~14:00	西尾優也	雇用保険法の諸課題
			14:00~15:00	苗村 昇	拡大生産者責任を支える原則
			15:30~16:00	金 鐘一	退職自衛官の再就職制度
			16:00~17:00	西田有輝	南アフリカ企業の対モザンビーク政策
	11月30日	404	10:00~11:00	日高幸治	教育行政
			11:00~12:00	升屋優花子	在中日系企業の労働CSRとグローバリゼーション
			13:00~14:00	泉本翔吾	政策づくりのための戦略的環境アセスメント制度 —京都会館再整備計画を事例に—
			14:00~15:00	趙 茜	テーマ型まちづくりによる山東省淄博市の観光振興 —妖怪の町境港市の事例を参考として—
			15:00~16:00	山林哲郎	関西広域連合設置の政策決定過程分析
			16:00~17:00	松元広樹	ソーシャルイノベーション NPOの発展サイクル
	12月1日	404	10:00~11:00	加藤大輔	戦後日本の貨物運送政策
			11:00~12:00	西野宏太郎	文化行政と公共図書館の本質的機能
			13:00~14:00	日野林昭彦	都市計画への住民参加
			14:00~15:00	樋口浩一	市民参加の法的考察 —市民の権利と利益追求のあり方—

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目
東アジア文化	11月29日	以文館 4階	10:00~10:20	丁 世絃	近代日本植民地期の韓国儒学—経学院を中心に
			10:20~10:40	榎木 亨	『律呂新書』の日本における受容と展開 —中村惕斎を中心として—
			10:40~11:00	鄭 虹	朱舜水と安東省菴 —近世初期における中日儒学思想の交渉
			11:10~11:30	田 琛	服部宇之吉の孔子教論
			11:30~11:50	楊 燁沁	言語接触における新語彙の訳語
			11:50~12:10	川端千恵	対馬藩朝鮮語通詞の朝鮮認識 —大通詞小田幾五郎を中心に—
	11月30日	以文館 4階	12:10~12:30	謝 雅楠	清末広西における日本製品の流通
			12:30~12:50	陳 淑	清末上海及び江南地区における外国製石鹼の流通
			12:50~13:10	宋 儀	清末中国各省の日本留学について —1903年の「日本留学中国学生題名録」を中心に—
			13:20~13:40	楊 君儀	日本領事報告に見る沙布商品の販路について
			13:40~14:00	李 曉辰	藤塚鄰の著作活動
			14:00~14:20	張 華倩	中江藤樹の『孝経啓蒙』について
			14:30~14:50	任 夢溪	江戸時代の儒教価値観と女性 —貝原益軒の「女子を教ゆる法」を基礎にする女訓書をめぐって
			14:50~15:10	横山俊一郎	19世紀における政策と儒学との関連の一考察 —大坂の二大書院出身者の活動を中心に—
			15:10~15:30	博 錫洪	朱熹の鬼神観に関する研究
			15:40~16:00	陳 心潔	年中行事から見る鍾馗信仰の変遷
			16:00~16:20	范 俏蓮	済公信仰の変遷
			16:20~16:40	中島小巻	東アジアにおけるアンフォルメル様式の展開
	12月1日	以文館 4階	12:10~12:30	辻本真紀子	神坂雪佳の図案の特色 —東アジア・ヨーロッパの図案を通して—
			12:30~12:50	井須圭太郎	日本的油絵を再考する—小出檜重の油彩表現について
			12:50~13:10	市村茉莉	日清戦争錦絵にみる認識変化—日本人の清へのまなざし
			13:20~13:40	清川敦子	鈴木春信の作品に見る中国明清版画の影響
			13:40~14:00	洙 淨	韓国における柳宗悦の受容と批評
			14:00~14:20	王 宇海	中国回族家譜と漢族家譜的異同
			14:30~14:50	涂 志娜	中日間のブックロードについて
			14:50~15:10	亀井 拓	20世紀初期における陳独秀の世界認識と中国
			15:10~15:30	李 晋	上海における石油の流通
			15:40~16:00	賈 微	明治時代日本と中国営口との貿易について

11月29日(木) 13:00～14:30 尚文館 501 教室

2012年度関西大学大学院院生合同学術研究大会 経済学研究科主催 講演会



講師：辻本一義 氏

演題：「モノマネ繁盛論」

～個人と企業が儲けるための  
知的財産制度の活用法～

【モノマネ繁盛論】

モノマネは原則自由であるが、“どんな場合でも”自由というわけではない。ルールを知り、「やってもいいモノマネ、やってはならないモノマネ」を理解することが大切である。ルールを踏まえた上で「モノマネをして儲けましょう。」というのが“モノマネ繁盛論”の考え方である。モノマネ繁盛論は新しいアイデアや技術は過去にある知恵や技術など、先人たちが築いてくれたものを参考にしたり活用したりして、それを土台にして作られていく。過去のもをマネしたり利用したりするということは、新しい技術開発によって世の中を進歩させるために、とても大切なことである。

【経済学研究科から一言】

本講演は「モノマネ繁盛論」をテーマに知的財産論についてわかり易く、聞いていて楽しい講演ですので、是非奮って御参加ください。

～略歴～

昭和 17 年 奈良県生まれ。大阪市立天王寺商業高校卒。関西大学卒。

昭和 43 年 弁理士試験合格、同 44 年登録。

昭和 46 年 辻本特許事務所を開設。

以後、弁理士会特許制度運用協議委員、意匠委員、商標委員、司法制度対策委員等各種委員を歴任。

昭和 48 年 大阪青年会議所に入会。

日本青年会議所教育開発委員、政治対策委員を歴任する。

昭和 57、58 年 弁理士会常議員に選出される。

土佐経済同友会会員、大阪商工会議所会員、東大阪ロータリークラブ会員。

【主な著書】

辻本一義（共著）『特許・知的財産権 トラブルの勝ち方』通商産業調査会，1999年11月。

辻本一義（共著）『特許・知的財産 Q&A500』経済産業調査会，2001年2月。

辻本一義『特許・知的財産権の教科書』PHP 研究所，2004年4月。

辻本一義（共著）山口大学知的財産本部（監修）『改訂版 大学と研究機関のための知的財産教本』EME パブリッシング，2004年6月。

辻本一義（著），辻本希世士（著）『特許・知的財産の基本の「き」』日東書院，2009年01月。

辻本希世士（著），辻本一義（監修）『「商品のモノマネ」のルール』PHP 研究所，2009年05月。



2012 年度関西大学大学院院生合同学術研究大会  
心理学研究科主催 講演会

嗅覚と記憶における認知心理学的研究の現在

講演者：山本晃輔 先生

講演者プロフィール

2009 年関西大学大学院文学研究科博士課程後期課程修了 博士（文学）  
現在、奈良教育大学 特任准教授

講演内容

2004 年度、嗅覚受容体に関する研究がノーベル医学・生理学賞を受賞して以降、嗅覚分野の研究が盛り上がりを見せている。中でも、近年、嗅覚と記憶に関する認知心理学的研究が行われ注目を集めている。本講演では、これまでの嗅覚と記憶に関する認知心理学的研究を展望しながら、講演者自身による複数の実証的研究を紹介し、嗅覚と記憶の密接な関係性を解明していく。そして、今後の課題として基礎知見の応用可能性について議論する。

開催日：2012 年 11 月 30 日（金） 14：40～16：10

開催場所 尚文館 5 階 501 教室

皆様のご参加をお待ちいたしております。

◆ 関西大学大学院院生合同学術研究大会 ◆  
法学研究科院生協議会主催 講演会

「生命保険の契約選択に関わる  
法律と実務」

日本アンダーライティング協会理事

住友生命保険相互会社契約審査部担当部長 榊原嘉仁 氏

◆日時◆ 平成24年11月30日（金）  
15:30～17:00  
◆場所◆ 関西大学 尚文館 502教室

アンダーライティングとは、生命保険会社において保険の加入申込に際し、申込書・現在および過去の健康状態が記載された告知書などの書類を元に審査を行い、引受の可否を決定する審査のことをいいます。

本講演では、生命保険実務に精通しておられる榊原氏による、生命保険契約の現状を知ることができる絶好の機会です。

\* 略歴と紹介 \*

東京大学工学系大学院 機械工学専攻 修士課程修了後、住友生命保険相互会社において金融工学を使い「資産運用意思決定支援システム」を開発。弱体者保険「千客万頼」の医事研究に携わる。保険金引受および支払監査、受理範囲拡大を目的とした再保険、アンダーライター制度や新規開発の診査方法を自社に導入。

現在、一般社団法人 日本アンダーライティング協会 理事及び、住友生命保険相互会社において死差収益向上施策を担当し、契約審査部担当部長を務める。

来場自由

多数の皆様のご来場をお待ちしております

本件に関するお問い合わせは、  
法学研究科 前坂夏輝（院祭担当）: k072958@kansai-u.ac.jp までお願いいたします。

# 2012年度 関西大学大学院

## 院生合同学術研究大会

### 外国語教育学研究科院生協議会主催 講演会

12月1日(土)  
関西大学千里山キャンパス  
尚文館 508 教室 参加無料

16:30~18:00 特別講演 Boyce Watkins (ボイス・ワトキンソン氏)

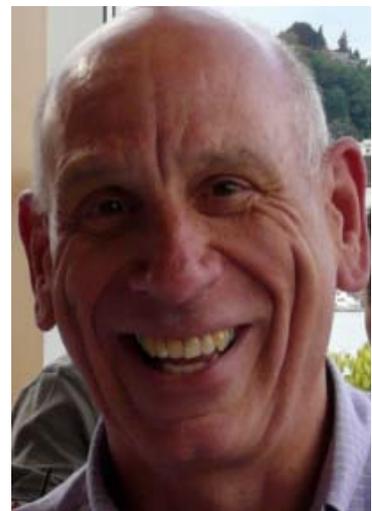
演題 *How To Be a More Effective Language Learner*  
(より良い言語学習者になるには)

内容 日本で30年間英語を教えた経験から、より良い言語学習者となるためにどのような努力をすべきか。特に英語学習者に焦点を当てて話を進めていきたい。またそれに携わる指導者として、どのような点に気をつければよいか。これまでの指導の経験から、いくつかの考えを提案したい。

\*講演はすべて英語で行われますが、平易な英語で話されます。

#### プロフィール

Boyce Watkins氏は英語研修教員として、愛媛県新居浜市にある住友グループの会社でご指導された後、通訳養成学校サイマルアカデミーの主任教員として、国際コミュニケーションを担当されていた。昨年までは、ミシガン州立大学教授として滋賀県彦根市にあるミシガン州立大学連合日本センターで16年間(1995~2011年)、英語プログラムのコーディネーター兼主任教員として、滋賀県とミシガンの姉妹都市交流や英語教育に携わる。現在は、追手門学院大学の助教授として活躍されている。



11月29日～12月1日

尚文館4階・5階

法学研究科院生協議会

文学研究科院生協議会

経済学研究科院生協議会

商学研究科院生協議会

社会学研究科院生協議会

外国語教育学研究科院生協議会

心理学研究科院生協議会

ガバナンス研究科院生協議会

以文館4階セミナースペース

東アジア文化研究科院生協議会

